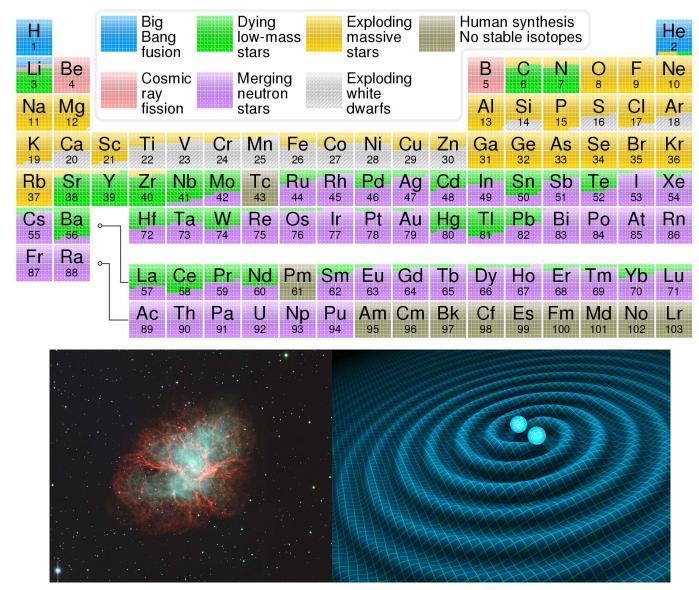
国際周期表年 2019 記念 元素でひも解く宇宙



宇宙における元素合成の場…超新星残骸の「かに星雲」(左)と中性子星同士の合体による重力波の発生(右・想像図)

ロシアの化学者メンデレーエフが元素の周期律を発表して 150 年にあたる 2019 年は、ユネスコなどによって 世界周期表年と定められました。それを記念して、本展示では宇宙や地球と元素のかかわりを紹介します。

近年、天文学の発展により、宇宙における元素の起源がほぼ明らかにされました。私たちの身の回りにある元素は宇宙のどこでつくられたのでしょうか? そして地球を含むどこにどのように存在しているのでしょうか? 元素をキーワードに、宇宙と地球の姿を考えてみましょう。

2019年

会期:6月15日(土)~7月10日(水)

会場:1階 寄贈品コーナー